

※札幌開発建設部(国)、石狩振興局・空知総合振興局・札幌建設管理部(道)、札幌管区気象台・旭川地方気象台(気象台)と記載。(重複自治体は主たる部会のみ記載)

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					R1取組内容	R2以降取組内容	取組に向けた課題 ほか備考	対象市町村 (取組済市町村:青字)	
					H28	H29	H30	R1	R2					
ハード対策の主な取組	■洪水氾濫を未然に防ぐ対策	① 堤防整備	札幌開発建設部 2建設管理部	継続	■	■	■	■	■	継続	継続			
		② 河道掘削、河道内伐木	札幌開発建設部 2建設管理部 札幌市	継続	■	■	■	■	■	継続	継続			
		③ 流域貯留施設整備	札幌市	継続										
		④ 遊水地整備	札幌開発建設部	継続	■	■	■	■	■	北村遊水地整備	継続			
		⑤ 幾春別川ダムの早期完成	札幌開発建設部	継続	■	■	■	■	■	幾春別川ダム整備	継続			
	■大規模水害による壊滅的な被害を軽減する対策	① 各河川での危機管理型ハード対策の実施(堤防天端の保護、堤防法尻の補強)	札幌開発建設部 2建設管理部	平成28年度～	■	■	■	■	■	継続	継続			
		① 住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報を提供するためのシステム構築	札幌開発建設部 2気象台	平成28年度～	■	■	■	■	■	・水害リスクラインのHP公開(R2出水期までに)		・H30までにスマートフォンによるリアルタイム情報提供のシステムを構築、改良		
		② 洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	札幌開発建設部	平成29年度～		■	■	■	■	・警戒レベルほか配信文を更新。	※継続して周知	・H30年5月配信開始		
		③ 防災行政無線の改良や防災ラジオ等の活用検討	19市町村	平成28年度～	■	■	■	■	■	・高齢独身世帯への緊急告知ラジオ無償貸与 ・防災行政無線の整備 ・IP告知端末器の更新検討	継続		岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町	
		④ 水害リスクが高い箇所に対して、洪水時の避難勧告等の発令判断に活用する水位計の整備	札幌開発建設部 2建設管理部	平成28年度～	■	■	■	■	■	・簡易型河川監視カメラを危険個所に整備(R2出水期までに)		・危機管理型水位計を整備、Web公開:H30(国) ※継続して周知		
		⑤ 迅速な水防活動を支援するための水防資機材の整備	札幌開発建設部 2建設管理部 3振興局 37市町村	継続	■	■	■	■	■	継続	継続	・協議会および「防災資機材共有システム」にて共有	新篠津村、岩見沢市 美唄市、三笠市、月形町	
	⑥ 水防活動等の迅速化、水害対策に活用出来るハードの整備	必要に応じて取組	平成29年度～											
	①大規模な洪水氾濫に対して、広域的な連携を含む円滑かつ確実な避難行動のための取組	■情報伝達、避難計画等に関する事項	① 避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成	札幌開発建設部 2建設管理部 2気象台 37市町村	平成27年度～	■	■	■	■	■	・必要に応じて改善更新	・必要に応じて改善更新	・H30年度までに作成 ※必要に応じて更新	新篠津村、岩見沢市 美唄市、三笠市、月形町
			② 洪水が広範囲に及ぶ想定最大規模の洪水等を考慮した流域タイムラインを作成し、隣接した市町村の境界を越えた広域避難の計画や情報伝達について検討	札幌開発建設部 2気象台、3振興局 北海道電力、北海道警察、37市町村	平成28年度～	■	■	■	■	■	・河川管理者タイムライン作成、運用と振り返り(国)	・必要に応じて改善更新		新篠津村、岩見沢市 美唄市、三笠市、月形町
			③ 自治体との事前協議も含めた分かりやすい洪水予報伝達文への改良	札幌開発建設部 2気象台	平成28年度～	■	■	■	■	■	・警戒レベルの追記		・避難の切迫性が市町村や住民に伝わりやすい洪水予報伝達文へ改良(H28)	
④ 水位周知河川等に未指定の区間について、指定等を実施			札幌開発建設部 2建設管理部	平成28年度～	■	■	■	■	■	・未指定区間の指定等を検討	継続			
⑤ タイムラインを用いた洪水時の市町村機能を確保する対策(災对本部の移設等)の検討			37市町村	平成28年度～	■	■	■	■	■	・市町村機能を確保する対策(災对本部の移設等)を検討	継続		新篠津村、岩見沢市 美唄市、三笠市、月形町	

※札幌開発建設部(国)、石狩振興局・空知総合振興局・札幌建設管理部(道)、札幌管区気象台・旭川地方気象台(気象台)と記載。(重複自治体は主たる部会のみ記載)

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					R1取組内容	R2以降取組内容	取組に向けた課題 ほか備考	対象市町村 (取組済市町村:青字)	
					H28	H29	H30	R1	R2					
①大規模な洪水氾濫に対して、広域的な連携を含む円滑かつ確実な避難行動のための取組	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	⑥	円滑に避難行動を実施するための避難計画の作成	3市町	継続								新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町	
		⑦	情報伝達手段の多重化としてのコミュニティーFM放送等との連携の検討	22市町	継続	■	■	■	■	■	・IP告知端末機および防災行政無線の活用	・継続		新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
		①	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等の作成と周知	札幌開発建設部 2建設管理部	平成28年度～	■	■	■	■	■			・L2浸水想定区域図等の作成と各自治体への周知、HP公開完了:H28年度(国) ※継続して周知	
		②	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの改良と周知	札幌開発建設部 37市町村	平成29年度～		■	■	■	■	L2浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成、改良、周知		・L2浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成公開済(新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市)	新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
		③	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるとまちごとハザードマップの改良と周知	札幌開発建設部 13市町	平成29年度～			■	■	■	・まるとまちごとハザードマップの周知			新篠津村、岩見沢市、月形町
		④	水害リスクが高い箇所について、水防団、自治会等との共同点検を実施	札幌開発建設部 37市町村	継続	■	■	■	■	■	・重要水防箇所の説明および現地共同点検	・継続		新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
		⑤	警報・注意発表時の「危険度を色分けした時系列」や「警報級の現象になる可能性」の情報提供	2気象台	平成29年度～	■	■	■	■	■			※継続して周知	
		⑥	市民等を対象とした防災教育の実施、防災意識の啓発	札幌開発建設部、 3振興局、2気象台 北海道警察、37市町村	継続	■	■	■	■	■	・自治体防災訓練にて防災情報解説(気象台) ・防災マスター認定研修会、市民講座への講師派遣(道) ・警察の災害警備訓練への住民参加(警察) ・防災訓練の実施(自治体) ・教育関係者への防災教育説明(国)	・継続	・小学生を対象とした学校指導計画作成、HP公開、各自治体へ資料配布:H30(国) (石狩市)	新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
		⑦	自治体首長が参加する水防災訓練を実施し、その実施結果を踏まえたタイムライン等の見直し・修正	37市町村	平成28年度～	■	■	■	■	■	・防災訓練を実施、協議会に首長が参加し、取組内容について検討	・継続		新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
		⑧	全ての流域市町村の職員を対象とした「豪雨災害対策研修」の継続実施	札幌開発建設部 3振興局 2気象台 37市町村	継続	■	■	■	■	■	・石狩川流域圏会議 豪雨災害対策職員研修を開催、参加	・継続		新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
ソフト対策の主な取組	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	⑨	住民の水防意識啓発のため、S56洪水等の広報の充実	札幌開発建設部 3振興局 37市町村	継続	■	■	■	■	■	・HPに洪水に関する広報掲載 ・防災訓練にて広報	・継続		新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
		⑩	ダム警戒体制に関する地元関係者への周知	札幌開発建設部 札幌建設管理部 北海道電力 20市町	継続	■	■	■	■	■	・ダム初期放流時の吹鳴、警報車パトロール、地域への放流開始等の通知	・継続		岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
		①	市町村向け川の防災情報による河川水位や排水ポンプ場情報の共有	札幌開発建設部 2建設管理部 37市町村	継続	■	■	■	■	■	・川の防災情報による水位情報、カメラ映像などの情報共有	・継続		新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
		②	水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	札幌開発建設部 2建設管理部 32市町村	継続	■	■	■	■	■	・整備等に伴う重要水防箇所の見直し、精査 ・重要水防箇所の現地共同点検および意見交換	・継続		新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
		③	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた水防計画の見直し	35市町村	平成28年度～	■	■	■	■	■	・L2浸水想定区域の情報確認 ・水防計画の確認、見直し	・継続		新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町
		④	タイムラインを活用した水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施や多様な主体による水防活動の検討	37市町村	継続	■	■	■	■	■	・連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・継続		新篠津村、岩見沢市、美唄市、三笠市、月形町

※札幌開発建設部(国)、石狩振興局・空知総合振興局・札幌建設管理部(道)、札幌管区気象台・旭川地方気象台(気象台)と記載。(重複自治体は主たる部会のみ記載)

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					R1取組内容	R2以降取組内容	取組に向けた課題 ほか備考	対象市町村 (取組済市町村:青字)		
					H28	H29	H30	R1	R2						
■社会経済活動のための確かな水防活動に関する取組	⑤	水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	札幌開発建設部 2建設管理部 北海道警察 36市町村	継続	■	■	■	■	■	■	・水防訓練の実施、参加	・継続		新篠津村、岩見沢市 美唄市、三笠市、月形町	
		⑥	広報や勧誘などの活動による水防団員数の確保	23市町村	継続	■	■	■	■	■	■	・広報誌による募集 ・市内イベントでのPR ・市内企業に対して入団依頼	・継続		新篠津村、岩見沢市 美唄市、三笠市、月形町
	■要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する取組	①	タイムラインを活用した要配慮者利用施設と連携した情報伝達訓練や避難訓練の検討及び要配慮者利用施設における避難確保計画の作成に向けた支援の検討	札幌開発建設部 北海道警察 37市町村	継続		■	■	■	■	■	・要配慮者利用施設と連携した情報伝達訓練や避難訓練の検討及び避難確保計画の作成に向けた支援	・継続		新篠津村、岩見沢市 美唄市、三笠市、月形町
		②	要配慮者利用施設、大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	札幌開発建設部 3振興局 13市町	平成29年度～	■	■	■	■	■	■	・浸水リスクの説明、水害対策等の啓発活動	・継続	・説明会を実施:H28(国・北海道)	新篠津村、岩見沢市 美唄市、三笠市、月形町
	③広域かつ長期の浸水被害に対する社会経済活動の早期復旧のための取組	■排水活動の強化に関する取組	①	市町村向け川の防災情報による排水ポンプ場情報の共有	札幌開発建設部 37市町村	継続	■	■	■	■	■	・排水ポンプ場の操作情報(開始等)の共有 ・水位情報の提供、収集・関連業者へ待機、操作等の指示	・継続		新篠津村、岩見沢市 美唄市、三笠市、月形町
			②	想定最大規模の洪水を想定した排水計画の検討	札幌開発建設部	平成29年度～			■	■	■	■	・L2規模の洪水を想定した排水計画の検討を実施	・検討結果の協議会共有、対象自治体への説明、排水計画検討の展開	
③			排水ポンプ車等による訓練の実施	札幌開発建設部 24市町村	継続	■	■	■	■	■	■	・災害対策用機械操作訓練を実施	・継続		新篠津村、岩見沢市 美唄市、三笠市、月形町
■緊急的な災害復旧工事に向けた取組強化		①	堤防決壊シミュレーションによる現地条件を考慮した効果的な災害復旧方法の検討	札幌開発建設部	継続	■	■	■	■	■	■	・堤防決壊時の緊急検討を行い、災害協定会社等と意見交換を行い、必要な資材備蓄に努める	・継続		
	②	堤防決壊シミュレーションにおける堤防天端を活用した緊急輸送路の活用検討	札幌開発建設部	継続	■	■	■	■	■	■	・堤防決壊時の緊急検討を通じて進入ルートおよび堤防天端の交通確保可能とする仮設(車両交換)等を検討	・継続			
④高度に発達した市街地や地下空間への浸水等から、人命を守り被害を軽減するための迅速な避難や早期復旧に向けた取組	■市街地や地下空間への浸水からの迅速な避難や早期復旧に関する取組	①	関係機関による内水による浸水想定区域図の検討	札幌開発建設部 札幌市	平成28年度～										
		②	地下街における避難確保・浸水防止計画が未作成・未実施の所有者(管理者)への作成働きかけ	札幌市	継続										
		③	タイムラインを活用した市街地や地下空間における事前の防災行動に向けた関係機関との調整及び検討の実施	札幌開発建設部 石狩振興局 札幌管区気象台 札幌市	平成29年度～										